

## 2020年 年頭にあって

2020.01.01

立命館大学技術士会  
会長 土屋 光弘

新年あけましておめでとうございます。

2020年が立命館大学技術士会の会員みなさまにとって、健康で幸せな年となりますよう、心から祈念申し上げます。

年末から暖かく穏やかな日々が続いており、例年より長い正月休みを皆様ゆっくり過ごされたかと思います。しかし、これから2月、3月と忙しい日々が続きます。くれぐれも健康に留意してお過ごしいただきたいと思います。

我が家の道路を隔てた南側には、竹林が広がっています。私の専門の都市計画で言うと、約30年前に逆線引きされた市街化調整区域で農用地。竹林は、ここ長岡京で有名なタケノコ畑です。

先端を切りそろえ、筍の生育に丁度良い密度に管理された竹林は、我が家に穏やかな光を届けてくれる自然の恵みです。

正月休みから、タケノコ畑の手入れが始まっています。藁と真砂土を交互に敷き均して15cmほど嵩上げされました。これがタケノコの生育域になります。

3月になると例年、朝の3時台から7時ごろまで家族総出でのタケノコ堀が始まります。小さなヘッドライトを点けてのタケノコ堀。初めて見たときは「なぜ3月に蛍が？」とびっくりしたものです。

この竹林で採れた筍は料亭に出荷されるらしく、4月下旬には生産が終わり、その後は、施肥が施され、地盤高は次年度用に整正され、竹の生育は8年で管理されています。

AIではできそうもない、どこか土木工学にも似た巧みな経験技術です。

4月末から5月初旬が本来の筍の季節。我が家では、親戚や友人に筍を送り、これが枇杷、蕎麦、明太子などに替わって食卓をにぎわすことになります。

一昨年台風で傾いた竹が、8年経過毎に1/8伐採され、年々少しずつ若い竹に引き継がれていきます。今年こそ災害のない年であれと望みます。

立命館大学技術士会の技術士受験講座は、今年も3月7日(土)から始める予定です。早い時期から受験準備を進めて合格を勝ち取ってください。そして当会に入会いただき、幅広く会員と連携して次の時代を担っていただきたいと思います。願っております。